

学習内容報告書 フォーマット

学校名	只見小学校
授業者	加藤 健

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

只見の水について調べよう

1-2. 学年

第5学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間・社会・特別活動・理科

1-4. 単元の概要

本単元では、子どもたちが只見の豊かな自然について探究していくことで、理解を深めて自分たちが住んでいる只見町の環境が素晴らしいことに気付くことができる単元である。学校周辺の川や、「あがりこの森」などで水のパックテストを行い、ブナ林から流れてくる水には豊かな養分が含まれていることに気付くことがねらいである。ブナ林の落ち葉などが微生物によって分解されて豊かな養分を含んだ水となり、その水が川や海へ繋がり、海の生き物にもいい影響を与えている。そのことを知ることで、この素晴らしい只見の自然を守っていききたいという意識を育てたい。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

只見町はユネスコエコパークに指定されている。また内陸に位置している只見に降る雨や雪等の水は、日本海がもたらしている。その水は広大な只見のブナ林に蓄えられ、雪融けとともに只見川を流れ、いずれ阿賀野川と合流して海へと注ぐ。それらについて水循環を通して学ぶことによって、自分が只見町でどのように自然と関わって生きていくのかについて考えることができる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

海とのつながりを意識しながら、ふるさと只見を愛し、只見町の未来の担い手として必要な「思考力・判断力・表現力」を身に付けたたくましい子どもの育成

1-7. 単元の展開（全9時間）

時数	学習活動・主な内容	○教師の指導 / 主な評価(アイウエ) ※外部連携 / ☆ 使用教材等
1	自分たちの住む、只見地区に流れている川の水や、用水路、ブナ林などに流れる水について考える。	○ これまでの生活を振り返り、自分たちの身の回りにある様々な水について関心を持たせる。 イ パックテストや水生生物指標の効果や調べ方について、専門家から指導を受けて調べることができるようにする。
2 3	「あがりこの森」にでかけ、パックテストを行う。	○ パックテストと指標生物の2つの観点から、水のきれいさと豊かさについて調べる。 イ ブナ林から流れる水の成分を測定して、まとめることができる。（ワークシート） ☆パックテスト 「共立理化学研究所 徳用 川の水調査セット TR-RW-2」を使用。 ※ G T : 海洋教育センター
4	学校周辺の用水路や只見川の水で、パックテストを行う。	○ パックテストと指標生物の2つの観点から、水のきれいさと豊かさについて調べさせる。 イ 学校周辺の川の水の成分を測定して、まとめることができる。（ワークシート） ☆ パックテスト 「共立理化学研究所 徳用 川の水調査セット TR-RW-2」を使用。 ※ G T : 海洋教育センター
5	ブナ林から流れる水と他の水のパックテストの結果を比較して、気付いたことを話し合う。	○ ゲストティーチャーの話聞き、ブナ林から流れる水について理解を深めさせる。 ウ ブナ林から流れてくる水はきれいだけでなく、豊かな養分を含んでいることが分かり、海の恵みにも繋がっていることに気付くことができる。（発言・ワークシート） ※ G T : ブナセンター所員
6 9	只見の自然の素晴らしさについてまとめたリーフレットを作成する。	○ 学習したことをリーフレットにまとめることで知識を整理させる。 エ リーフレットを作成して他学年に只見の自然の素晴らしさを伝えて、自分と地域の自然、海との関わりについて考えることができる。（発言・ワークシート）

<評価の観点>

- | | |
|----------------------|--------------|
| ア よりよく問題を解決する資質や能力 | イ 学び方やものの考え方 |
| ウ 主体的、創造的、協同的に取り組む態度 | エ 自己の生き方 |

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ



単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

学校周辺の川とブナ林から流れる水の水質検査を比較することで、ブナ林から流れる水が豊富な養分を含んでいることが分かり、海の生き物の恵みに繋がっていることに気付くことができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	○教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<p>1 本時のめあてをたてる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>只見町に流れる水の秘密を探ろう。</p> </div> <p>2 ゲストティーチャーを紹介する。</p> <p>3 水質検査の結果を、グルーピングする。</p>  <p>4 ブナ林から流れる水について、ゲストティーチャーの説明を聞く。</p>  <p>5 本時のまとめをする。</p>	<p>○ 活動内容を確認することで、本時の見通しを持たせる。</p> <p>○ 今まで調べた水質検査の結果を簡単に振り返る。</p> <p>○ ゲストティーチャーを招くことで、子どもたちの意欲を向上させる。</p> <p>○ 水質検査から気付いたことをもとに、コミットメント表を用いてグルーピングをさせて、発言したり、聞いたりしながら、考えを変えたり、深めたりできるような話し合いをさせる。</p> <p style="text-align: right;">(手立て1)</p> <p>○ ゲストティーチャーにも話し合いに入っていたいただき、アドバイスをいただく。</p> <p>○ ブナ林について詳しい方をゲストティーチャーとして招き、ブナ林から流れる水が海の生き物にも繋がっていることについて詳しく教えていただく。</p> <p style="text-align: right;">(手立て2)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ブナ林から流れてくる水はきれいなだけでなく、豊かな養分を含んでいることが分かり、海の生き物のめぐみにつながっていることに気付くことができる。</p> <p style="text-align: right;">(発言・ワークシート)</p> </div> <p>○ ワークシートに記入したことを発表させて、意見を交流させて、次時の学習へつなげていく。</p>

3. 今回の活動の自己評価

- 実際に只見地区の水質検査を行ったことで、身の回りに流れている川やわき水などがきれいであることや、ブナ林から流れる水には豊かな養分が含まれていることに気付くことができた。
- ゲストティーチャーの話により、只見川が日本海と繋がっていることに改めて気付くことができた。また、下流に行くとゴミが多いことも知り、自分たちで川の水のきれいさを保とうという気持ちが以前よりも高まった。
- リーフレットにまとめることで、改めて身の回りの環境について振り返ることができていた。

4. 今後の課題

(単元)

- それぞれの場所で水質検査を1度しか行わなかったため、1学期と2学期の水質の違いなどの比較ができなかった。
- 只見地区の地図や学習の振り返りが可視化できるような掲示物が無かったために、子ども達に学習のつながりを意識させることができなかった。

(本時)

- あがりこの森で水生生物を見つけていたが、そこを深く考えさせることができなかったために、水のきれいさについての話し合いに広がりを持たせることができなかった。
- ゲストティーチャーの活用が、まとめの場面だけになってしまったのがもったいなかった。話し合いの場面にも交ざってもらえると良かった。
- コミットメント表は、よく理科で使われる。自分の考えをしっかりと持たせることで、話し合いが深まったかもしれない。自分の考えを持たせるために、自分でまず考えて自分の意見を持ち、それを根拠に、ペアなどで話す場があってもよかった。そうすることで、主体的な話し合いになっていく。また、教師対子どもだけではなく、子ども同士で話し合う意識を持たせることができればよい。○や△をつけた子ども達の考えも引き出しながら話し合えるとよい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・ 水質は天気によって変化することがあるので、水質検査を行う場合は、同じ地点で少なくとも2～3回は実施すること、ゲストティーチャーを活用するときには、本時のねらいにせまれるように、綿密な打ち合わせが必要である。また、地区の水質について調べるにあたって、いつでも視覚的に振り返ることができるような地区の地図を掲示することで、より意欲的に学習に取り組めると感じた。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。